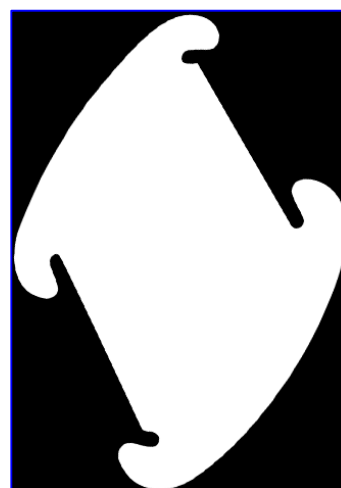


デザインと数学 Holger Strom

札幌清田高等学校
大久保 昌史

§ 1. はじめに

インテリアに興味を持ったころ、インターネットで照明器具を探していました。
そこで見つけたのが次の画像です。



商品名は「IQ light (IQライト) Interlocking Quadrilaterals」といいます。

デザイナー名は「Holger Strom」

デザイナーに関する情報は下記のとおりです。

1960年代後半より Holger Strom は、主に波型のカード・パッケージングデザインの分野に従事。パッケージ同様、彼はエキシビジョン・システム、家具や玩具、波型カード製造などに関するすべてのデザインにも携わっている。また、箱のデザインの為にパラメトリックCAD(媒介変数)システムの開発にも力を注ぐ。現在、デンマーク・Birkerod (ビルケロッド市) に、妻と娘と住んでおり、そこでパッケージ・デザインスタジオを営んでいる。

(インターネットより抜粋)

§ 2. 試作品を作ろう

製作方法は下記のとおりです。はじめに紙で試作品を作成することにしました。完成させるのに約2時間を要しました。

パーツを組み立てていると、5枚重なった影の部分に正五角形が、出来上がる桜の花びらのような形を見ながら球体を作り上げていくのには楽しささえ感じました。



§ 3. 自慢をしよう

次の日、早速生徒に披露すると、興味を持ってくれた人が数人おりました。僕が楽しそうに話しているので、生徒も呆れて楽しんでくれたのかもしれませんが。しかし、このような形からでも数学に興味を感じてくれるのもいいかと思っています。



§ 4. プラスチックでの模型を作ろう

まずは東急ハンズにて材料をそろえてみました。

<材料>

- ①プラ版 ②プラスチック版専用接着剤 ③プラ版専用カッター ④カッター板



しかし、紙のときですら「同じ形を30枚用意する」ことに困難を要していたのに、紙よりも切り辛いプラ版での作業にはさらなる困難や辛抱を要しました。

数枚作ってみたものの、断念してしまいました。どうすれば楽に大量生産できるのかは今後の課題です。

そして、この材料ならば100円ショップにて材料をそろえられると思います。

§ 5. 最後に

数学が生み出す美しさに魅力を感じている人は少なくないかと思われます。その美しさは今回のテーマのような造形美だけに限らず、数式の中や、問題を解く中での論理的な美しさとしてでも表現されるものかと思われます。得点を取れること以外にも、興味を抱くことができる教材を調べたいと感じました。